

「死にたい」と うちあけられたら…

平成24年度
自殺対策啓発講演会

誰にでもところが苦しいときがあります。
身近な人が悩んでいたら、死にたいとうちあけられたら、あなたならどうしますか？
死にたいと思うほど苦しい気持ちや背景についていっしょに考えてみませんか。

参加
無料

日時 平成24年9月22日(土) 13:30~15:30(開場13:00)

会場 ウェルとばた 3階 大ホール (戸畑区汐井町1番6号)

対象/どなたでも参加できます。
定員/500名 ※事前申し込みが必要。応募者多数の場合は抽選。
申込方法/裏面の申込書を郵送またはFAXで送付するか、はがきに必要事項を記載して郵送ください。

(申込先)北九州市立精神保健福祉センター FAX 093-522-8776
〒802-8560 北九州市小倉北区馬借一丁目7番1号

(申込締切) **9月14日(金)必着**

プログラム

13:30 [10分] 開会・あいさつ

13:40 [20分] オリエンテーション
「北九州市の現状について」

14:00 [90分] 講演
自殺予防総合対策センター 副センター長
松本俊彦氏

15:30 閉会



講師プロフィール

自殺予防総合対策センター
副センター長

松本俊彦氏

独立行政法人国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所で、薬物依存研究部診断治療開発研究室長、自殺予防総合対策センター副センター長の職にあり、依存症や自殺予防対策に関し、臨床体験に基づいた実践的な視点から啓蒙・啓発活動を行っている。

主著として、「薬物依存の理解と援助〜『故意に自分の健康を害する』症候群」(金剛出版、2005)、「自傷行為の理解と援助〜『故意に自分の健康を害する』若者たち」(日本評論社、2009)、「アディクションとしての自傷行為〜『故意に自分の健康を害する』行動の精神病理」(星和書店、2011)、「薬物・アルコール依存症からの回復支援ワークブック」(金剛出版、2011)など。他に自傷・自殺、薬物依存に関する分担執筆書や訳書多数。

主催/北九州市

後援/福岡県警察本部、福岡労働局、福岡県弁護士会北九州部会、法テラス北九州、社団法人北九州市医師会、公益社団法人北九州市薬剤師会、学校法人産業医科大学、社団法人福岡県精神科病院協会北九州ブロック、福岡県精神神経科診療所協会、北九州商工会議所、一般社団法人北九州中小企業経営者協会、社会福祉法人北九州いのちの電話、社会福祉法人北九州市社会福祉協議会、北九州市民生委員児童委員協議会、福岡県臨床心理士会、北九州地区精神保健福祉士協会、リメンバー福岡自死遺族の集い(順不同)

お問い合わせ 北九州市立精神保健福祉センター TEL093-522-8729 FAX093-522-8776

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

印刷物登録番号
1210050D